

登山学校レポート（第3回講習）ロープワーク②

日程：10月24日（日） 山域：日向神八女津媛スラブ壁

受講生 全9名（アゼリア参加者 yuka*）

講師 全11名（アゼリア参加者 YOU）

八女津媛は何度か訪れていましたが岩のコンディションが悪く、クライミングでスラブを登るのは今回が初めての経験でしたが、登山道や沢でのスラブ経験はあったのでそんなに難しいことはありませんでした。

マルチピッチも何度か経験はありましたが、登らせてもらっているという感じだったので支点構築や上からのビレイは自信がなく、自分なりに自宅で予習をしていきました。特にマルチは頭の中で理解していないと難しく、トップ、セカンド各個人の動き、お互いの声掛けやタイミング、流れも理解していないといけません。又、1つ1つの事が確実に出来ていないと大きな事故にも繋がります。

実際岩の上に居ると普段しないような環の閉め忘れをして、ヒヤリが何度かあったので気をつけなくてはと思いました。マルチは同時にスピードも要求されるので、理解力、確実性、スピードとどれも欠けることがないように練習し経験を積んでいけたらと思います。それと、全員で見守りや確認をしながら安全に行えるように声を掛け合っていくことも大事だと思いました。

支点の説明ではリングやピトン、ボルトなど強度に差があることなど教えて頂きました。クライミングではそこにあるものを使用するのですが、それがより強度のあるもの、を知ったうえで選択していくことが安全に繋がっていきます。

次回までの課題は構築を確実にできるようにすることと、トップで上からビレイをするときに仕分けが上手くいかずロープがぐちゃぐちゃになってしまったので、スムーズに出来るように練習しておきたいと思います。

連れて行ってもらう、登らせてもらうのではなく、自立したクライマーになれるように頑張ります！yuka*